

## 2021年度 秋季大会の開催について（予定） シンポジウムー「新たな農業を切り拓く人材の育成」

今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況により、開催内容を変更する可能性があります。現時点で下記のとおり現地開催を予定しております。奮って参加をご検討下さい。

### 記

開催日時：2021年10月14日（木曜日）13：00～17：00  
10月15日（金曜日）9：00～12：30

開催地：静岡県磐田市

主催：日本農作業学会

共催：（検討中）

事務局：〒438-0803 静岡県磐田市富丘678-1

静岡県農林技術研究所 農業ロボット・経営戦略科  
担当者名 山根 俊

TEL：0538-36-1551 E-mail：meeting@jsfwr.org

大会委員会：角川 修（大会委員長、農研機構果樹茶業研究部門）

長藤亮彦・山根 俊・牧田英一（静岡県農林技術研究所）

荒木琢也・水上智道（農研機構果樹茶業研究部門）

開催趣旨：経営規模の拡大やロボット・AI・IoT等の先端技術を活用した農業技術の高度化など、農業を取り巻く環境が急速に変化する中で、成長産業としての農業を担う人材の確保・育成が重要となっている。本大会では、農業の人材育成や技術継承等の担い手育成に関する研究開発動向やプロフェッショナル人材を育成する静岡県の取り組みを紹介する。

### <シンポジウム>

日時：2021年10月14日（木曜日）13：00～17：00（開場12：30）

会場：静岡県立農林環境専門職大学

〒438-8577 静岡県磐田市富丘678-1

<https://shizuoka-norin-u.ac.jp/>



テーマ：新たな農業を切り拓く人材の育成

話題提供：

### <基調講演>

新しい専門職大学と農業教育（仮）

静岡県立農林環境専門職大学学長 鈴木慈彦

### <講演>

大規模施設園芸における組織づくりと人的資源管理（仮）

農研機構 田口光弘

静岡県で実施しているスマート農業開発・実証プロジェクト「中山間地におけるみかん経営の収益向上及び省力スマート生産技術体系の実証」について（仮）

静岡県（調整中）

※講演タイトル、講演者は変更される場合があります。

総合討論 司会 角川 修（農研機構果樹茶業研究部門）

農業現場や研究開発の現状を踏まえて、農業人材の育成や次世代への技術継承という観点で参加者全員による討論を行います。

#### <大学施設見学>

2020年4月に開学した静岡県立農林環境専門職大学の研究施設、教育施設の紹介を行います。また、敷地を同じにする静岡県農林技術研究所の研究を紹介します。

日 時：2021年10月14日（木曜日）16：00～17：00

#### <情報交換会>

日 時：2021年10月14日（木曜日）18：45～20：45

会 場：磐田駅周辺

#### <現地検討会>

日 時：2021年10月15日（金曜日）9：00～12：30

見学場所：静岡県西部地域の生産者の視察を調整中

09：00 磐田駅（または浜松駅） 出発

現地生産者視察

12：30 磐田駅（または浜松駅） 到着

集合場所：磐田駅（または浜松駅）北口

バスで見学場所へ移動します。自家用車での参加はご遠慮ください。

集合時間：2021年10月15日（金曜日）9：00

解散場所：磐田駅（または浜松駅）北口

#### <申込み方法>

学会ホームページ（<http://www.jsfwr.org/>）から、参加申込みフォームに必要事項を記入して送信してください（7月上旬開始予定）。申込みの締切りは9月14日（火）予定です。

#### <参加費>（予定）

情報交換会及びシンポジウム 講演要旨代として 2,000円

現地見学会 バス代として3,000円

情報交換会 5,000円

#### <交通案内>シンポジウム会場〔静岡県立農林環境専門職大学〕

##### ●東京方面より

新幹線「JR 掛川駅」下車、東海道本線に乗り換え

東海道本線「JR 磐田駅」下車

##### ●名古屋方面より

新幹線「JR 浜松駅」下車、東海道本線に乗り換え

東海道本線「JR 磐田駅」下車

##### ●JR 磐田駅北口のバスロータリー2番乗り場より

遠鉄バス「ららぽーと行き」又は「二俣 山東行き」に乗車

「図書館前」で下車、徒歩10分程度

<注意>

シンポジウム会場の中会議室内では飲食できません（飲み物のみ持込可）。

<シンポジウム会場案内図>



<宿泊>

宿泊につきましては、各自でお手配くださいますようお願いいたします。